



デイゴ類 [梯梧]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 マメ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い

豪快に生長する南米原産の樹。6～9月に今年伸びた枝の先にたくさんの花をつける。夏の間、真紅の花が咲き続ける。アメリカデイゴの園芸品種マルバデイゴと交配種のサンゴシトウがよく植えられている。インド原産のデイゴは、寒さに弱いため、沖縄や小笠原で生育可能。



芽吹き時



花



花：サンゴシトウ



花：サンゴシトウ

Memo

原産地の南米で、花粉を媒介するのは鳥のミツスイ。花粉が付きやすいよう花は上下逆転して咲く。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期						■■■■■						
🍒	果実									■■■			
🍂	紅葉												
🌱	施肥	(早期に大木になるので施肥は控える)											
✂️	剪定	■■■						★★★★					■■■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強		○	弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					

ポイント

生長が著しいので、広い場所に植える。花期が長く、ボリューム感ある深紅の花が一際目立ち、シンボリックな存在になる。病虫害はほとんどないが、熱帯性の樹なので寒さに弱い。なかでも霜に弱い。

剪定

花後、葉を3～4枚残して切り戻すと新梢を伸ばし再び花が咲く。萌芽力が旺盛で、ひと夏で見違えるほど繁茂する。落葉期に、今年伸ばした枝をすべて切り落とす程の強剪定をすることがポイント。

病虫害

病虫害は少ない。